

“ふるさとちば”のための政策推進を

# 茂呂つよし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 自転車ヘルメット着用を

## 万一の事故で命を守る

だれもが住みやすいと思える八千代市のまちづくりに全力を挙げている茂呂剛県議は12月定例県議会で登壇し、自転車のヘルメット着用推進、防災対策での道の駅の活用、東葉高速鉄道の経営状況などについて知事ら県執行部に聞きました。万一の自転車事故の際に命を守るヘルメットの着用が推奨されていますが、茂呂県議は着用率向上へ工夫を凝らした取り組みを県に要望しました。茂呂県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

### 12月定例県議会一般質問



県の施策について質問する茂呂剛県議

茂呂議員 私の地元・八千代市において、誠に痛ましい自転車事故が発生した。県道脇の歩道を走行していた小学生が、対向してきた自転車とすれ違う際にバランスを崩し、車道へ転倒、直後に大型トラックにはねられ、尊い命が失われた。

今回の事故は、状況から見ても、たとえヘルメットを着用していたとしても、命を守ることが極めて難しかったと考えられる事案だが、いずれにせよ、自転車乗車時のヘルメット着用が命を守る有効な手段であることに疑いはない。

警察庁が発表したヘルメット調査において、本県の着用率は全国ワースト4位。交通事故で亡くなられた方の約6割が頭部に致命傷を負っており、ヘルメットを着用している場合の約1.6倍になるとのこと。

そのためには、ヘルメット購入費補助に加え、今年度は新たに、全市町村において着用率調査と合わせた街頭啓発を実施するとともに、高い発信力のある著名人を「自転車ヘルメット着用PR大使」に任命し、SNS等を通じた集中的な広報啓発のほか、PR大使が県立高校に出向いて直接高校生にヘルメット着用の重要性について呼びかける交通安全教室を行うこととしています。

さらに先月、日頃からヘルメットを着用している中高生や社会人等が実際に千葉市内を走行し、その姿を県民に見ていただくことでヘルメット着用を促す「県民参加型」の啓発を行ったところ



自転車用ヘルメット

引き続き、県警、県教育委員会、市町村、関係団体等と連携して効果的な啓発に努め、自転車ヘルメット着用の習慣化に向けて県民の意識向上を図ってまいります。

## 犯罪行為の飲酒運転根絶へ

茂呂議員 飲酒運転を根絶するためには、飲酒運転を未然に防止するための取り組みも重要であると考え、県警の認識と取り組みはどうか。

## 交通警察部門の体制強化を提案

茂呂県議

6年中の飲酒運転による交通死亡事故率は、飲酒がな

い場合と比べて4倍近く高くなっており、重大事故を

引き起こす極めて悪質・危険な犯罪行為であることから、その危険性を周知し、未然防止を図ることは重要であると考えております。

県警では、飲酒検問やよう撃捜査等の取締り活動に加え、県警公式SNSや飲酒運転受刑者の手記・動画等の媒体を活用した広報啓

発活動、飲酒運転疑似体験ゴーグル等を活用した参加・体験型の交通安全教育、飲酒運転根絶協議会と連携した各種取り組み等を通じて、飲酒運転の危険性の周知と未然防止を図っているところ

員の願いであり、必ず達成しなければならぬ。飲酒運転を根絶するためには、取締りを始めとした警察力が必要不可欠なので、経験豊富な警察官OBを積極的に採用して交通部門へ配置するなど、交通警察部門の体制強化にも取り組んでいただくよう要望する。

●県政と八千代市に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

## 茂呂つよし 県議事務所

〒276-0046 八千代市大和田新田1092-7  
TEL 047-480-0244 FAX 047-458-7033

HPもご覧下さい...

検索 ちば自民党 → 議員リスト → 県議会議員 → 八千代市

茂呂議員 着用率向上には、工夫を凝らした実効性のある取り組みが不可欠であり、ぜひ積極的な検討をお願いしたい。啓発だけでなく、より踏み込んだ取り組みが必要だと考える。特に自転車に乗り始める頃から習慣づけることが効果的であり、小学1年生や中学1年生にヘルメットを配付するなど、施策を検討するべきである。予算面に制約があるのであれば、現在の購入補助の対象を小学生等に重点的にするなど方法がある。着用率向上には、工夫を凝らした実行性のある取り組みが不可欠であり、積極的な検討を要望する。



再質問を行う茂呂県議

# 災害救援部隊の拠点

## 道の駅を活用

### 「道の駅やちよ」など指定

茂呂議員 県民の生命と暮らしを守るためには、災害が発生した直後から、他県や県内の救援部隊を有効に活用し、その活動が円滑に進む体制を整えておくことが重要。そのために、救援部隊が集結後、迅速に活動を開始できる広域防災拠点の整備が欠かせない。

県内には幹線道路に位置し、道路利用者の休憩機能に加え、情報提供などの役割を担ってきた道の駅が多数整備されており、立地や機能を生かして、広域防災拠点としても活用できると考える。

そこだろうかすが、広域防災拠点として、道の駅をさらに活用すべきと思うかどうか。

防災危機管理部長 道の駅は、立地や設備の観点からその多くが市町村の防災拠点となっているほか、能登半島地震でも道路啓開やインフラ復旧に携わる事業者の活動拠点や臨時医療施設として活用されるなど、

災害対応において重要な役割を果たしています。

県では、幹線道路沿いで車両の集結や人員の受け入れに適した環境を備える「道の駅やちよ」を含む4箇所の道の駅を、広域防災拠点として指定しており、災害時に円滑に活用できるよう、施設の立地や設備に関する情報を市町村や関係機関と

## トップアスリート輩出へ 優れた指導者を育成

茂呂議員 トップアスリートの活躍は、同じ競技に取り組む子どもたちだけでなく、目標に向かって毎日ひたむきに努力し、それを実現する姿を通じて、多くの人に希望を与えてくれるものだと思う。

こうした活躍に至るまでに多くの指導者の貢献に支えられていることも忘れてはならない。しかしながら、様々な競技において、高齢化などにより、今後は指導者が不足する状況も起きかねない状況だと聞いています。

そこでだろうかすが、トップアスリートの輩出に向けた指導者養成の状況はどうか。

知事 世界で活躍するトップアスリートを輩出するためには、選手やチームに対し、それぞれの技術に

共有しているところです。

今後も、災害時における様々な道の駅の活用事例を市町村と共有するほか、地域の意向も踏まえながら広域防災拠点としての指定を進めるなど、道の駅の更なる活用が図られるよう取り組んでまいります。

要望 茂呂議員 災害時には、道の駅へ車で

避難してくる方が増えることも想定されるため、救援部隊が円滑に活動できるように、道の駅と運動公園とのアクセス向上など、両者の連携強化が必要。今後も、国・県・市の連携がさらに強化、具体的には、道の駅と運動公園の連結できる道路整備などに取り組むよう要望する。

再質問 茂呂議員 厳しい採用情勢の中で県警の体制をどのように維持していくのか。警察本部長 その時々の方針に依り、優先度の高い治安情勢に応じて、優先度

## 警察官採用で茂呂議員 「業務の民間委託も」

茂呂議員 厳しい採用情勢の中で県警の体制をどのように維持していくのか。警察本部長 その時々の方針に依り、優先度の高い治安情勢に応じて、優先度

援「各競技団体が開催する指導者向け研修会への助成」などを行っています。

今後も、世界で活躍するトップアスリートの輩出に向けて、継続した指導者体制を確立できるよう、競技団体を連携して指導者の養成に努めてまいります。

要望 茂呂議員 各競技団体とよく意見交換しながら、今後も指導者育成にしっかりと取り組んでいただくよう要望する。

## 東葉 厳しい業績予測 高速 県、資金ショートに備え

茂呂議員 東葉高速鉄道の長期収支推計のローリング結果について、県の認識はどうか。

総合企画部長 令和6年度決算を踏まえたローリング結果では、昨年度の推計と比較し、運輸収入は増加するものの、物価高騰や金

利の上昇により設備投資や元利償還金が増加することなどから、収支見通しは悪化する傾向にあり、将来的に資金不足に陥る可能性が改めて確認されたところであります。

こうした状況に加え、東葉高速鉄道は2100億円を超える長期債務を抱えており、さらに金利が上昇傾向にあることなどから、県としては、同社の経営状況は依然として厳しいものと認識しています。

要望 茂呂議員 会社の経営を安定させ、地域の住民が安心して利用できるようにすることが、何よりも重要だと考えるので、県には、引き続き経営改善に向けた支援をお願いする。

茂呂議員 治安課題が複雑・多様化する中、警察官の確保には大変な苦労があると思う。現在の法律では難しいかもしれないが、今後、例えば、警察業務を積極的に民間へアウトソーシングするなど、今までにない大胆な発想により、警察官には警察官にしかできない治安維持等の業務に尽力できるような体制を維持する方法も検討していく必要があるのではないかと思う。

営状況等を検証していくとともに、早期に資金ショートの可能性があると見込まれた場合に、速やかに支援策の実施に移行できるよう、支援のあり方についても、協議を行ってまいります。